

【事業計画】

「平成 19・20 年度の事業計画」

総括

「京都医療科学大学学友会」が総会承認され、名実ともに本名称にふさわしい事業活動を展開すると共に、やがて 4 年後に卒業する大学生を暖かく迎え入れることができる学友会へと成長させる努力をしたい。以下、常置委員会が行う事業以外について総括する。

1. 支部との連携活動について

全国 18 支部が少なくとも年 1 回の定期総会を開催して頂き、会員相互の親睦を積極的にはかって頂くことの要請をすると共に、出席要請のあった支部には会長若しくは理事ができる限り出席する努力を払いたい。

2. 学友だよりを A4 版に変更

年 4 回発行されてきた「学友だより」は B5 版であったが、本年度より読みやすくするため A4 版サイズに大きくして発行する予定である。

3. 学友会事務室の新設

大学のご好意により、旧校舎 1 階にある約 25 m²の 1 室を「学友会事務室」として使わせて頂くことになった。この事務室を有効に使用するための整備を行いたい。

委員会計画

1. 庶務委員会

理事会等会議の開催、学友だよりの発送、会員管理、各支部の役員名簿、卒業生就職先名簿など各種文書の取扱業務を行う。また、支部総会および同窓会開催時には、要望に応じて会員宛名シールの提供を行いたい。

2. 編集委員会

4 年制大学の関学に伴い「学友だより」の題字の変更とともに誌面サイズを大きくして A4 版誌面とする。例年どおり年 4 回発行し、会員との情報の連携をより一層深めたい。内容に関しては例年どおりとしたい。なお、各号の頁数は 10 頁前後を目途としたい。

3. 企画委員会

企画委員会では本年度も例年の通り、以下の 2 事業を実施する。

(1) 就職問題に関する懇談会

臨床実習実施前に本校集中講義室に於いて 3 年生を対象に懇談会の開催を準備する。

(2) 学園祭における「相談コーナー」の開設

学園祭(秋桜祭)開催日に「学友会何でも相談コーナー」を設け在校生の各種相談に応じると共に親睦を図る。

4. 名簿委員会

平成 19 年度は名簿の発行は行わないが、変更項目等の連絡に従って名簿データの訂正業務を行う。また、「個人情報保護法に関する会員名簿取扱規定」を遵守したい。

平成 20 年度は名簿発行の年にあたるため、11 月上旬を目途に「2008 年版学友会名簿」を有償にて発行したい。

5. 表彰委員会

2009 年学友会総会においての、表彰規定にもとづく表彰者、並びに感謝状贈呈者の選考を行いたい。

平成 19 年・20 年度学友会役員及び職務分担

役 職	氏 名	所属委員会
-----	-----	-------

名誉会長	高橋 隆	学長	
名誉会員	後藤 正季	34 回生	
顧問	廣瀬 佳治	事務局長	
	山田 勝彦	31 回生	
	厚東 正之	35 回生	
会 長	埜藤 真純	43 回生	総括
副 会 長	神澤 良明	43 回生	編集委員長
	西谷 源展	44 回生	財務委員長、名簿委員長、庶務
理 事	藤田 透	45 回生	表彰委員長
	笠井 俊文	49 回生	庶務委員長、財務
	宮本 要一	49 回生	企画委員長
	山口 和也	52 回生	企画
	堀井 均	55 回生	編集
	森本 美穂	62 回生	編集
	遠山 景子	64 回生	編集、庶務、議事録、ホームページ
	村上 晃司	短 1 回生	企画
	向井 富士夫	賛助会員	ホームページ、庶務
監 事	土田 信明	35 回生	
	野原 弘基	37 回生	

以上

* 通巻 184 号 2007 年 7 月 10 日発行(H19-No.2)より